



宇津貫みどりの会

第105号 宇津貫みどりの会
連絡先 吉原 邦男
utsunukimidori@yahoo.co.jp



各地でソメイヨシノが咲いているとニュースを聞き、「ソメイヨシノよ、おまえもか？」と思っています。なぜならば、宇津貫緑地にはヤマツツジが多くあり、毎年数本の木は秋から初冬にかけて花を咲かせていて、いわゆる”狂い咲き”に慣れていたからです。

似たような現象として、”返り咲き”、”時知らず”などもあり、気象庁では“不時現象”と呼び、例年と1か月以上ズレた時期に開花などの現象が起きることをさすそうです。その種固有の成長現象ですが、カレンダーや時計を持っているわけではないので、外部の気温や雨などの天候、外敵による食害などが要因で狂いがでるのは、むしろ自然といえるでしょう。

さて、前号まで、宇津貫緑地と宇津貫みどりの会の紹介をしてきました。

今回は、ある日の宇津貫緑地の様子を切り”撮って”、お届けします。

宇津貫みどりの会
吉原 邦男

宇津貫緑地へのお誘い

宇津貫緑地の手入れ作業の見学、および体験は随時受け付けています。会のホームページにて、活動日をご確認の上、お問い合わせください。

連絡先 : utsunukimidori@yahoo.co.jp

当会のホームページをご覧ください。

<http://utsunukimidori.ie-yasu.com/>

又は、QRコード



宇津貫緑地の今 ～2023.11.1～

【季節外れ】



ログハウス横のヒカンザクラ
毎年11月頃と4月に花を
咲かせます。



ヤマツツジ
色づき始めた木々の中に鮮や
かな赤色。遠くの木にはツタウ
ルシの紅葉も見えます。



オカタツナミソウ
夏の草刈りで切られても、
けなげに咲いた株。
高さ約8cm

【珍客】

雨戸を閉めた状態のログハウス内で作業をしていると、「コンコンコンコンコン、、、」と、ノックの音がする。テラス(調整池)の方から聞こえるが、雨戸は金属製なので、木を叩く音がするはずがない。しかも、音はかなり上の方から聞こえる。これは人ではなく、何かの動物らしい。そこで、外に出て、テラスの方にそおっと回ると、屋根から一羽の鳥が飛び立った。「アオゲラだ！」

そして、屋根の軒裏を見ると、大きな穴が3つ。建ててから20年以上経って虫がいるのか？それとも、巣にするつもりか？（指定管理者に連絡済）



【スズメバチ】



2021年にヒナが巣立ったフクロウの巣も、今年はおオスズメバチに占領されました。

⇒ フクロウのヒナ
会報99号(2021年9月発行)参照



放棄されたスズメバチの巣
高さ 約10m、直径 約20cm

<参考写真>
アオゲラ



【秋景色】



アカシデとコナラ



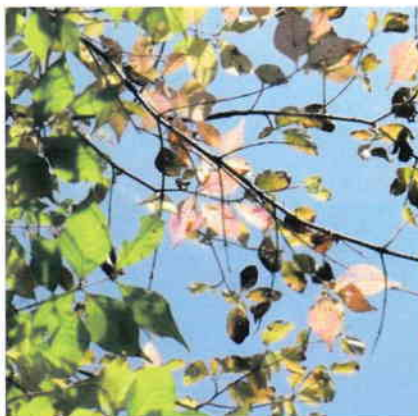
ミズキ



ススキとクズ
一般開放ゾーンの萌芽更新地



クサギ ゴンズイの黒い実
赤いガクが目立つ



ヤブムラサキの葉
日光に透かすとピンクに見える



ヤブムラサキの実



ハンショウヅルの種子
綿毛で風によって飛んで行く



ほぼまん丸のクモの巣
オニグモの一種



カラスウリ

【春への準備】

「これ何に見える？」
「けん玉」。「やじろべえ」。「かかし」。「バルタン星人！」。

上品な和菓子に添える楊枝や、さわやかな香りのお茶にするクロモジ。その冬芽です。春になると、真ん中が枝葉になって伸びていき、両脇には、たくさんの小さな黄色い花が咲きます。



【イベントの報告】

夏休み工作教室

- *日時：7月23日(日) 9時30分～12時
- *場所：宇津貫緑地 ログハウス
- ・8家族 22名の参加 初めて使う道具も、親子で一緒に体験して楽しみました。



秋の里山散策（宇津貫緑地内散策）

- *日時：9月24日(日) 10時～12時
- *場所：宇津貫緑地
- ・4名の参加 少人数だったので、秋の花々を丁寧に説明して、楽しんで頂きました。

歴史と緑の散策（みなみ野シティ周辺散策）

- *日時：10月29日(日) 9時～14時
- *コース：八王子みなみ野駅～宇津貫公園～七国ドッグラン～七国峠～相原中央公園～相原駅
- ・9名の参加 鎌倉古道や町田市側には、行ったことが無い人が多く、新鮮な驚きを持たれた方が多かった様です。



宇津貫公園を歩く



鎌倉古道を歩く

【イベントの予告】

今後、地域の方々が参加できるイベントの予定です。
なお、詳細は、HP、ポスター等でご連絡します。

クリスマス・リース作り（野山の素材を使って）

- *日時：11月23日(祝) 9時30分～12時
- *受付：宇津貫緑地 ログハウス



春の親子自然観察会（宇津貫緑地内散策）

- *日時：2024年3月31日(日) 10時～12時(予定) (小雨決行)
- *受付：宇津貫緑地 ログハウス前

【編集後記】

暑さが続くお彼岸が過ぎ、10月になってやっと朝晩涼しくなってきたと思ったら、11月に気温25°以上の夏日が復活。前号(104号)の編集後記に書いたことと対になるように、秋の草花の遅れが目立っています。キンモクセイは10月中旬に咲き、コナラの実が落ちてくるのも例年より遅れ気味の様です。長く厳しい夏と短い春秋。今冬は、暖冬傾向で、雪が多い予報です。さて、どうなるのでしょうか？